

INDEX =====

★GC-JN からのお知らせ★

- GC-JN 会員数最新情報(2015 年 2 月 27 日時点)
- 【公開】レポート研究分科会 活動成果『持続可能な世界実現のためのお役立ちシリーズ第 3 弾～「Advanced COP 解説書 -2013 年 3 月改訂版 Advanced COP の解釈と事例-」』(会員・アソシエイト限定)
- 【報告】ラーニングフォーラム in 関西(2 月 9 日)
- 【報告】東日本大震災復興コレクティブアクション 互理町ボランティア活動説明会(2 月 26 日)
- 【予告】GC-JN 年次総会とラーニングフォーラム(5 月 28 日)
- 【予告】2015 年度分科会始動へ向けて

★UNGC の最近の動き★

- GC 財団から署名企業 CEO の皆様へ 2015 年度寄付のお願いレター送付
- 「Communication on Progress (COP) 2014 Key Facts」発行

★GC-JN からのお知らせ★

○GC-JN 会員数最新情報(2015 年 2 月 27 日時点)

GC-JN 会員数 192 団体および企業(休会除く)
アソシエイト会員 6 企業

○【公開】レポート研究分科会 活動成果『持続可能な世界実現のためのお役立ちシリーズ第 3 弾～「Advanced COP 解説書 -2013 年 3 月改訂版 Advanced COP の解釈と事例-」』(会員・アソシエイト限定)

2014 年に提出された COP5,404 件のうち、Advanced COP は 399 件(約 7.4%)、そのうち日本は 26 件(6.5%)を占めます。この度、2013 年度 CSR 報告書研究分科会(参加企業 41 社)と、2014 年度レポート研究分科会(参加企業 45 社)は、活動成果として Advanced COP 解説書を発行いたしました。

GC10 原則の実践、国連の定める目標と課題へのコーポレート・サステナビリティのためのガバナンスとリーダーシップについての 21 項目からなる GC Advanced 基準に達する COP は Advanced COP と評価されます。この 21 項目とベストプラクティスを研究してきた集大成がこの解説書です。後藤理事に査閲のご協力頂いたこの解説書が、GC-JN 会員のより高いレベルの GC 活動へのヒントとなりますよう、また、その実践により Advanced COP の提出企業が増えることを期待しています。

本書はお役立ちシリーズの第 3 弾となりますが、利用は GC-JN 会員限定となります。

○【報告】ラーニングフォーラム in 関西(2 月 9 日)

2 月 9 日(月)、大阪ガス様の会場をお借りして「GC-JN 主催ラーニングフォーラム in 関西」を開催しました！ラーニングフォーラム in 関西の開催は昨年を引き続き 2 回目となりましたが、昨年同様多くの方に参加をいただきました。今回は冒頭に川端理事より開会のご挨拶をいただき、名取事務局長の GC-JN 活動紹介、分科会発表、埼玉大学大学院 藤井敏彦氏によるご講演と盛り沢山の内容となりました。分科会発表では関西分科会と東京からサプライチェーン分科会、SRI/ESG 分科会の代表者をお呼びして 3 分科会の活動内容をご紹介します。

いただきました。『CSR、構想力、競争力』と題した藤井氏のご講演は、そもそもCSRとはEUのどのような考えのもと出てきた概念か。というご説明では自身のCSRに関する理解が日本の一般的なCSR理解と同様にEUのCSR概念とは異なるものであったことに気付かされました。また、ルールメイキングに対する重要性を具体的な例を挙げてご説明していただいたのも参加者一同勉強になったのではと思います。

ラーニングフォーラム終了後の懇親会では藤井先生にもご参加いただき、活発な交流を図ることが出来ました。今回のラーニングフォーラム、懇親会では、大阪ガス様の素晴らしい施設をお借りして開催させていただくことが出来、事務局としては準備面で大変助かりました。この場をお借りして改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。当日の写真は [Facebook](#) にアップしておりますので、どうぞご覧ください。

○【報告】東日本大震災復興コレクティブアクション(CA) 亘理町ボランティア活動説明会(2月26日)

2月26日に東日本大震災復興CA 亘理町ボランティア活動説明会を行いました。GC-JN事務局からは、2014年度の活動についての報告と、2015年度上期の活動となる亘理町ボランティア第8期の企画について説明をし、出席者との意見交換を行いました。これまでに亘理町ボランティア活動に参加実績がある企業だけでなく、現在参加検討中の会員企業からもプログラムの内容やボランティア活動について積極的な質問や意見が多数ありました。今月、宮城県からの認証を受け、NPO法人化されたNPO法人わたりグリーンベルトプロジェクトよりは、片岡代表理事、嘉藤代表理事、松島副代表理事、事務局 細田氏に出席いただき、これまでの活動と今後の展望についての説明がありました。出席者からは、企業に何を1番期待するのか？、防潮林の再生の1番の目的は何であるのか？といった様々な質問が飛び、代表理事のお二方が本プロジェクトに関わることになった経緯やプロジェクトに懸ける思いなども語られました。説明会後の懇親会も和やかな雰囲気のもと行われ、これまでの亘理町ボランティア活動参加者にも多数参加いただき、交流を深めました。

亘理町ボランティア活動第8期のご案内と参加募集については、3月中旬を目途にGC-JN会員窓口ご担当者様宛にメールにてご連絡をさせていただく予定です。

○【予告】GC-JN 年次総会とラーニングフォーラム(5月28日)

2014年GC-JN年次総会とラーニングフォーラムを下記の日程で開催をいたします。まだ少し先ではありますが、日程の確保をいただけますと幸いです。

【日程】2015年5月28日(木)

【アジェンダ】年次総会、ラーニングフォーラム

終了後に会場近くのレストランで交流会も開催しますのでぜひご参加ください！

【場所】東京ウィメンズプラザ(渋谷区神宮前5-53-67)

総会では、GC-JNの2015年度計画や2015年度予算に関してご報告します。会員の皆様の議決権を行使する場ですので、ぜひご出席のご予定をいただけますようお願いいたします。総会の正式なご案内につきましては、議案が確定次第あらためてさせていただきます。ラーニングフォーラムでは、GC-JNの専門委員会である組織拡大委員会、分科会推進委員会の2014年度の活動報告と2014年度に活動をした分科会が活動成果をご報告する予定です。2014年度は過去最多となる14の分科会が活発な活動を行いました。GC-JNの活動の特色の一つである多彩な分科会の活動成果についてぜひ多数の皆様にお聞き頂けると幸いです。

○【予告】2015 年度分科会始動へ向けて

2 月に入り、いよいよ 2014 年度の活動も終盤となり、各分科会とも 2014 年度の活動の振り返りが独自のアンケートや分科会での意見交換の中で行われています。同時に 2015 年度の活動計画についても現分科会幹事の皆さんを中心に着々と検討が進んでいます。正式な 2015 年度の分科会参加希望調査については 4 月中旬以降に事務局より GC-JN 会員・アソシエイト窓口ご担当者様宛にメールにてご案内をさせていただく予定です。2015 年度も分科会活動へのご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。

* 最新の分科会の活動の様子は、GC-JN の [Facebook](#) からご参照いただけます。

★UNGC の最近の動き★

○GC 財団から署名企業 CEO の皆様へ 2015 年度寄付のお願いレター送付

昨年に同じく、UNGC への 2015 年度寄付の件で、近日中に GC 財団 (Foundation for the Global Compact) より署名企業 CEO の方々へレターと請求書が送付されるようです。従来どおり寄付は任意であり、[提示されている金額](#) はあくまでガイドラインであることをお伝えいたします。

*企業以外の署名者にはレターは送付されません

○「Communication on Progress (COP) 2014 Key Facts」発行

世界の COP の 2014 年度提出状況をまとめた文書が発行されました。2014 年度は 8,378 社の企業のうち 5,404 社 (65%) が COP を提出しており、地域別、業種別、組織タイプ別の提出状況の報告のほか、GC Advanced COP を提出した企業リスト (日本 26 社) が記載されています。詳細は [こちら](#) ちなみに、日本では 184 社の会員企業のうち 167 社 (91%) が COP を提出し、世界で一番多い提出率の国として Webinar (GC 主催 Web セミナー) で紹介されたことがあります。

著者: (社) グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワーク 事務局

編集: (社) グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワーク 事務局

【お問合せ先】

(社) グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワーク

TEL: 03-5412-7235 FAX: 03-5412-5931 Email: gcjnoffice@ungcjin.net

©2015 Global Compact Japan Network all rights reserved.